

着ぐるみ使用

マニュアル



紹介文（例）

海ニャンは、平成29年4月2日 第1回かいなんお菓子まつりにて誕生しました。

皆さんはご存じでしょうか。

昔、常世の国から非時香菓（ときじくのかぐのこのみ）を田道間守（たぢまもり）という人物が持ち帰りました。その実は、海南市下津町の橋本神社近くに植えられました。昔の人はこの実をお菓子として食べていたことから、海南市はみかんとお菓子の発祥の地であると言われています。そのことをたくさんの人に知ってもらうために海ニャンは活動してくれています。

令和2年度からは、海南市には欠かすことのできないPRキャラクターとなり、市の公式キャラクターとして、海南市を盛り上げてくれています。



着ぐるみ使用上の注意

(1) 着脱するとき

- ア 着脱の際、着ぐるみを破損・汚損しないよう注意をもって取り扱うこと。
- イ 着ぐるみ胴体部の素材は、汗を吸いやすく洗えない素材のため、直接肌が触れない服装（長袖のTシャツ、薄手地のスエットパンツ、綿の靴下）を心がけること。
- ウ 関係者以外（特に子ども）の前で絶対に着脱しないこと。

(2) 活動するとき

- ア 着ぐるみを破損・汚損しないよう細心の注意をもって取り扱うこと。
- イ 雨雪の下では原則として使用を控えること。なお、使用中に雨雪となった場合は、速やかに使用を中止すること。
- ウ 足下の視界が悪いため、活動の際は、安全対策として必ず誘導係を付けること。また、小さい幼児等にぶつかったり、倒したりする恐れがあるので、急に振りむいたり、急に走り出すことは避け、転倒にも十分注意すること。
- エ 足を引きずって歩くと、破損する原因となるので、歩く時は、必ず足を上げて歩くこと。
- オ 着ぐるみ内部に熱がこもり、長時間着用すると気分が悪くなることがあるので、適宜休憩や水分補給を行うなど十分な暑さ対策をとり、無理のない着用をすること。
- カ 着ぐるみの着用時は、絶対に声を出さないこと。ジェスチャー以外で海キャンから何らかのメッセージを伝える必要がある場合は、誘導係や司会者が代弁すること。

(3) 使用後

- ア 破損・汚損箇所がないか必ず確認すること。
- イ 消臭スプレーで消臭し、風通しの良い場所で、十分乾燥させてから返却すること。
- ウ 破損・汚損又は部品を紛失した場合、直ちに貸出機関に申し出ること。
- エ バッテリーは、充電のうえ返却すること。

(4) その他

ア 輸送や保管に際には、専用の収納袋に収め、型くずれしないよう、取り扱いに十分留意すること。

イ 送風パーツは、破損しやすいため取扱いには特に注意すること。

ウ 着脱方法・管理方法の詳細については、取り扱い説明書をご確認ください。